

教育プログラム

修了要件科目:「データサイエンス・AI入門」(2単位)

【目的】

文系・理系を問わず、デジタル社会で必要とされる素養・基礎を身につける

【身につける能力】

- ① AI・データサイエンスの必要性を説明できる。
- ② 社会で活用されているデータ・AI活用の事例を例示できる。
- ③ どのような思考方法でデータを扱うか説明できる。
- ④ データを読み、説明することができる。
- ⑤ 汎用ソフトウェアを用いて典型的なデータを扱うことができる。
- ⑥ データ・AIを扱う上での留意事項を説明できる。
- ⑦ 数理・データサイエンス・AIについて自ら学び、活かす姿勢を身につける。



【特徴】

- 全学部の1年次生が履修可能:卒業要件に含まれる選択科目
 - ☞ 共通教育科目・学修基盤科目として設置・開講
- モデルカリキュラムに準じた内容を1科目で学べる
- e-Learningを活用したオンデマンド科目
 - ☞ 時間割に縛られずいつでも受講可能(履修しやすい科目)
 - ☞ 自分のペースで繰り返し学べる(計画を立て学ぶ力の育成)
- 対面での説明会・質問会も開催し、一緒に学ぶ
 - ☞ 質疑も共有。受講や学習方法等についても相談できる
- 教務部・共通教育センターや情報基盤センター等のサポート

教育プログラムを支える組織・体制

教務委員会

(全学部の教務委員, 副機構長, 共通教育センター長, 教職課程センター長, 教務一課)

報告・依頼 ↑ ↓ 要望・依頼

数理・データサイエンス・AIリテラシー教育部会

(共通教育センター長, 文系・理系の教務委員各1名, 科目責任者, 科目担当者, 部会長が認めた者数名, 教務一課)

- 履修状況の確認, 学生指導等の対応検討
- 自己点検・評価の実施
- プログラムの改善検討

確認・依頼 ↑ ↓ 報告 情報提供 ↑ ↓ 報告・依頼

共通教育センター

情報基盤センター

プログラム修了者の認定, 修了証の発行(予定)

「専門課程で活かす」, 「社会で活かす」学びへ